

## 平成29年度 事業計画

公社定款に定める目的の趣旨に沿って、農業の生産性の向上及び経営の安定を図ることにより、神奈川県における都市農業の持続的な発展に寄与するよう、農用地利用の効率化及び高度化を促進する事業を実施する。

### 1 農地中間管理事業

認定農業者などの担い手への農地集積・集約化と農地の有効活用を促進するため、農用地の貸し借りを実施します。

また、必要に応じて、農地の条件整備や借り入れた農用地を貸し付けるまでの間の管理を行います。

事業の浸透を図るため、引き続き、パンフレット等の配布や新聞等への広告掲載、ホームページなどを通じて、広く普及啓発に努めるとともに、事業を重点的に実施するモデル地区の設定や他の地域への拡大に取り組み、事業の横展開を図ります。

さらには、県、市町村、関係団体との連携を強化しながら事業を推進します。

#### (1) 農用地の借入、貸付等

ア 農用地の借入目標面積 150 ha

イ 農用地の貸付目標面積 105 ha

#### (2) かながわ農業サポーター事業及び中高年ホームファーマー団体化支援事業

公社の中間保有・再配分機能を活用して利用権設定したものについては、利用権終了(期間満了又は中途解約)時まで、賃貸借料の徴収支払の業務を行います。

## 2 農地売買等事業（農地中間管理機構の特例事業）

公社が規模縮小農家等から農用地を買い入れて、規模拡大による経営の安定を図ろうとする農業者等に対して、農用地を効率的に利用できるように調整したうえで、農用地の売渡しを実施します。

(1) 農用地取得	2.6 ha		
		担い手育成タイプ	2.1 ha
		一般タイプ	0.5 ha
(2) 農用地売渡	2.5 ha		
		担い手育成タイプ	2.2 ha
		（前年度取得分	0.9 ha含）
		一般タイプ	0.3 ha
		（前年度取得分	— ha）